

保護者 各位

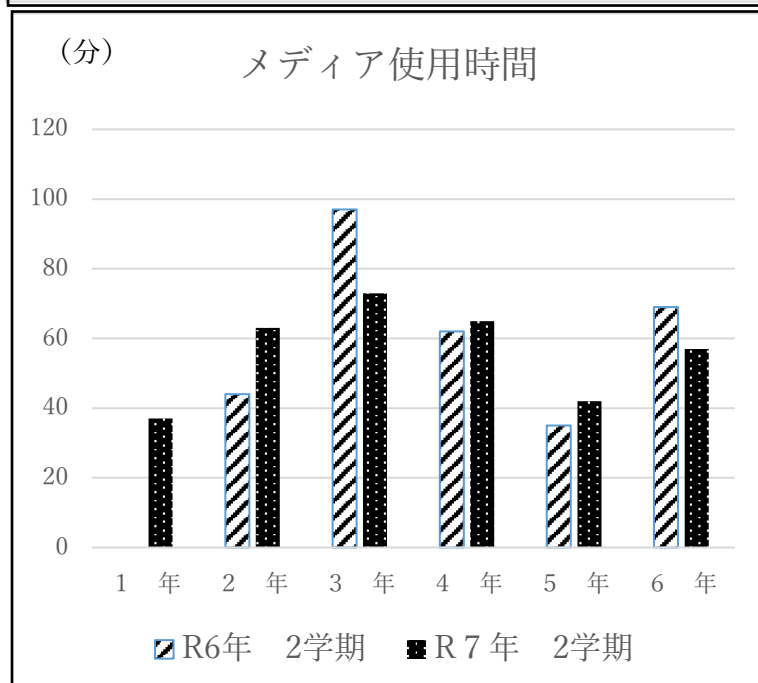
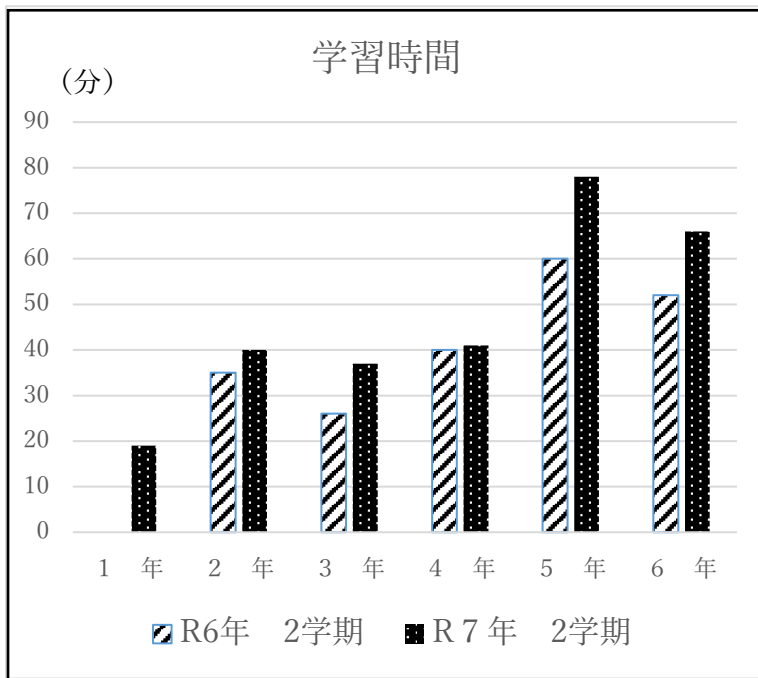
陸前高田市立広田小学校  
校長 吉田 和浩

小・中学校合同「セーブメディア期間」取組の様子について（ご報告）

厳寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、高田東中学校区小・中学校合同「セーブメディア期間」の取組にご理解とご協力いただき、ありがとうございました。下記のとおり結果をご報告いたします。今後の各ご家庭での指導・支援の参考にしていただければ幸いです。

記



※「学習時間」「メディア使用時間」の2つのグラフでは、経年比較をしています。例えば6年生でみると、昨年度、5年生のときの時間と6年生となった今年度を比較しています。

①学習時間について

・平日の学習時間は、ほとんどの学年でめやすの時間を超えています。

・学習時間は平日が46分、休日が45分となり、平日と休日の学習時間に大きな差がないことが分かります。

・経年比較をすると、どの学年も昨年度と比べて学習時間が増えており、努力していることが分かります。

・自分で時間をタイマーで計ったり、テレビを消したりするなど、集中して学習しようと努力している児童もいて、頑張っている様子が分かります。

②メディア利用時間について

・昨年度と比べて、メディアの利用の平均時間が減った学年もありますが、増えた学年もあります。使用時間を意識しないと、やめられない児童もいるようです。

・メディア以外の楽しみを見つけて、読書や外遊びなど自分で意識してメディア時間を減らす努力をしている児童がいます。また、メディア利用時間が張ったことで、家の手伝いを進んで行う児童も見受けられました。

・親子でメディアの時間の約束を再確認し、声がかなくても進んでゲームやYouTubeをやめることができるように、メディア時間を減らす意識をもたせたいものです。

③課題について

・学習時間の達成率が低い学年もあるので、学校では、家庭学習の内容の充実や量についても指導し、目標時間を達成できるようにしていきます。

・メディアの使用時間が増えてしまう児童がいるため、メディアの時間を減らせるような指導を継続します。また、利用時間帯についても指導します。

・特に休日のメディア時間が増えてしまう傾向の児童がいるので、休日の過ごし方も考えさせていきます。

裏面の保護者の皆さんの感想もご覧下さい。